農業委員会だより

No.281

0269-67-0729（直通）
0269-62-6221（2階代表）

農業に関する作文・図画コンクール　入賞作品をご紹介

農業委員会では毎年、次世代を担う子どもたちに農業に関心を持ってもらい、魅力の発見や認識を深めてもらうことを目的に、「農業に関する作文・図画コンクール」を開催しています。今年度入賞された児童の作品を紹介します。受賞者のみなさん、おめでとうございます。（作文の部の応募はありませんでした）

図画１年の部



【最優秀賞】
『わたしがにんじんをもってる』
城北小学校 1年　太田 捺千（なち）



【優秀賞】
『だいすきな。じゃがいも』
城北小学校 1年　市村 姫衣（きい）



【優良賞】
『でっかいすいか』
城北小学校 1年　市ノ瀬 奏翔（かなと）

図画２年の部



【最優秀賞】
『ピーマンみたいなトマト見つけた！』
城北小学校 2年　沼田 大馳（だいち）



【優秀賞】
『見てるミニトマト』
城北小学校 2年　蛭間 木雪（こゆき）

【優良賞】
『下から見上げたおばあちゃんちのもも』
秋津小学校 2年　中山 碧乃（あおの）

＊入賞された作品は、飯山市ホームページで紹介させていただくほか、公共施設などで掲示させていただきます。

ホームページをチェック！

セカンドスクールの皆さんが体験学習に来ました

金崎さんちのお米　金崎　恵

「長野県飯山市のよさを知ろう～自然・くらし・農業・観光・伝統～（セカンドスクールに関わって）」

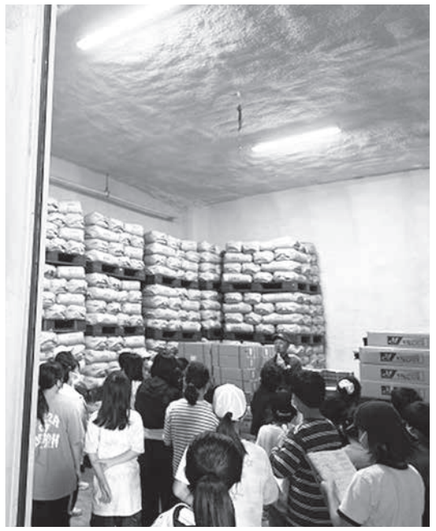
東京都武蔵野市は、小学5年生と中学1年生の授業の一環として、自然に恵まれた農山漁村に長期間滞在し、普段の学校生活では体験できない総合的な体験学習活動を行うことを目的とした、セカンドスクールを実施しています。

平成23年からは、武蔵野市立関前南小学校の5年生が飯山市でそのセカンドスクールを行っています。体験内容には、わら細工や和紙すき、稲刈りの見学や脱穀、蒔割りやかまどでの炊飯など、自然の中ならではのものが多く組み込まれています。

その中で当農園は、「お米が手元に届くまで」という内容で、子どもたちに農作業の様子から精米・出荷までの流れを、ライスセンターや精米所の見学を通して伝えています。今年は総勢80名の参加がありました。

普段、当たり前に食べている「お米」が栽培された後、乾燥からもみすり、精米という工程を経て、食卓に上がっているということを、実際に作業現場を「見る」ことで、より身近に感じてもらえているのではないかと思っています。

この体験を忘れずに、少しでも多くの人が農業に関心をもってもらえれば嬉しいです。



１５度以下に温度管理されている米の保冷庫は、収穫後のお米のおいしさを維持しています



黄金色の田んぼの中を歩いて、乾燥やもみすりを行う作業所を見学

福島の棚田で稲刈り



9月下旬、瑞穂地区にある「福島の棚田」で毎年恒例の稲刈り体験会が開催されました。城北小学校の児童や地域の皆さんが参加し、協力して稲刈りからはぜ掛けまでを行いました。たくさんの人によって支えられている棚田は、今後も守っていきたい風景のひとつです。

あしあと 9･10月の活動記録

9月10日　農業委員会役員会
　　25日　9月農業委員会総会
10月　9日　農業委員会役員会
　　14日　情報委員会
　　29日　10月農業委員会総会

「農地相談」「新規就農相談」を行います！

■日時　12月10日（木）
午前９時～正午、
午後１時～午後３時

■場所　市役所４階　第１委員会室

■相談例　・農地を貸したい、借りたい
・農地を売りたい、買いたい
・農業を始めたい　・離農したい
・農業者年金に加入したい、知りたい

■お問い合せ　農業委員会事務局・農業政策課農業振興係　TEL：0269-67-0729

